

経験を予定している疾患

主に愛玩動物を診る市中病院のため、コモンディジーズを数多く経験しつつ、希少な症例にも助手として優先的に関わっていただきます。

1. 一般外科

基礎疾患を伴わない、あるいは軽度の動物での卵巣子宮摘出術、精巣摘出術、胃切開術、膀胱切開術、乳腺切除術など

2. 麻酔科

幼弱動物への麻酔、高齢動物への麻酔、心疾患動物への麻酔、肝機能障害動物への麻酔、頭蓋内疾患動物への麻酔

3. 救急科

心肺停止、意識障害（頭部外傷など）、呼吸困難（肺水腫など）、胸腔内異常（気胸・胸水・血胸・膿胸・乳び胸）、腹腔内異常（腹水・血腹・膿腹・気腹・尿腹）、急性腹症、胃拡張捻転症候群、消化管閉塞、尿路閉塞、大規模外傷

4. 放射線科

放射線治療：口腔内腫瘍、鼻腔内腫瘍、中枢神経系腫瘍、皮膚腫瘍、骨腫瘍
画像診断：整形疾患、神経疾患、呼吸器疾患、消化器疾患、腎・泌尿器疾患

5. 循環器科

僧帽弁閉鎖不全症、各種心筋症、心タンポナーデ、高血圧症、肺高血圧症、各種先天性心疾患、イヌ糸状虫症、各種不整脈など

6. 呼吸器科

鼻炎（細菌性、リンパ形質細胞性、真菌性）、鼻咽頭狭窄、鼻腔内腫瘍、鼻咽頭腫瘍、短頭種気道閉塞症候群、喉頭炎、喉頭腫瘍、喉頭麻痺、気管虚脱（胸腔内、胸腔外）、慢性気管支炎、気管支拡張症、肺炎（細菌性、吸引性、好酸球性）、肺水腫、肺気腫、肺腫瘍、胸水、気胸、縦隔腫瘍、縦隔気腫、横隔膜ヘルニア、心嚢横隔膜ヘルニア

7. 消化器科

巨大食道症、重症筋無力症、幽門洞狭窄、ヘリコバクター感染症、炎症性腸疾患（IBD）、特発性リンパ管拡張症、腸閉塞、肝炎、肝リビドーシス、膵炎、膵外分泌不全（EPI）、巨大結腸症、直腸ポリープ、消化管腫瘍（リンパ腫、胃癌、腸腺癌等）、消化管内異物

8. 腎臓科

腎泌尿器疾患全般（他疾患からの合併症も含む）

9. 内分泌科

甲状腺機能低下症、甲状腺機能亢進症、糖尿病、インスリノーマ、副腎皮質機能低下症、副腎皮質機能亢進症

10. 眼科

眼表面疾患（睫毛疾患、乾性角結膜炎、角膜疾患、結膜疾患、強膜疾患、眼球付属器疾患など）、前部ぶどう膜炎、白内障、緑内障、眼底疾患（網膜変性、網膜出血、網膜剥離など）、神経眼科疾患（ホーナー症候群など）

11. 皮膚科

感染性皮膚疾患：表在性膿皮症、深在性膿皮症、毛包虫症、疥癬、細菌性外耳炎、マラセチア外耳炎、混合性外耳炎、炎症性皮膚疾患：ループス・エリテマトーデス、落葉状天疱瘡、無菌性結節性脂肪織炎、無菌性化膿性肉芽腫 / 肉芽腫症候群

12. 軟部外科

外耳道切除術、胃切開術、胆嚢切除術、消化管吻合術、膀胱切開術、卵巣子宮摘出術、精巣摘出術、乳腺摘出術などが適応となる疾患

【実践が望まれる手技】

縫合法、不妊手術、体表腫瘍切除、開腹手技、閉腹手技、結腸固定など

13. 産科・生殖器科

卵巣疾患（卵巣腫瘍、卵胞嚢腫など）、子宮疾患（子宮内膜炎、子宮水腫、子宮蓄膿症、子宮腫瘍など）、難産、精巣疾患（潜在精巣、精巣腫瘍）、前立腺疾患（良性前立腺肥大症、前立腺嚢胞、傍前立腺嚢胞、前立腺腫瘍、前立腺癌など）、乳腺の疾患（乳腺炎、乳腺腫瘍）、偽妊娠、不妊症、造精機能障害、交尾不能症、流産、ブルセラ症、可移植性性器腫瘍など

14. 整形外科

- 骨疾患：汎骨炎、骨軟骨症、骨軟化症、肥大型骨異栄養症、軟骨芯遺残、骨髓炎、肥大型骨症、骨関節腫瘍
- 骨折：長管骨・骨幹部単純骨折（特に小型犬の橈尺骨骨折）、Salter-Harris 骨折（I～IV 型）、単純性骨盤骨折
- 関節疾患：股関節形成不全、無菌性大腿骨頭壊死症、膝蓋骨脱臼（Grade I～III）、前十字靭帯疾患（小型犬）、小型犬の外傷性脱臼（肩関節、肘関節、股関節）、離断性骨軟骨炎、炎症性関節疾患（細菌性関節炎）、変形性関節症
- その他：咀嚼筋筋炎、簿筋拘縮症、大腿四頭筋拘縮症

15. 神経科

てんかん、脳腫瘍、脳炎、水頭症、認知症、脳血管障害、髄膜炎、脊髄腫瘍、脊髄梗塞（線維軟骨塞栓症）、椎間板ヘルニアおよび脊椎疾患、変性性脊髄症、前庭障害、末梢神経腫瘍、腕神経叢裂離、多発性神経根神経炎、多発性筋炎、咀嚼筋筋炎、重症筋無力症など

16. 腫瘍内科

リンパ腫、肥満細胞腫、白血病（急性骨髄性白血病、急性リンパ芽球性白血病、慢性リンパ性白血病）、多発性骨髄腫、組織球性肉腫、口腔内腫瘍（悪性黒色腫、扁平上皮癌、線維肉腫、エナメル上皮腫）、鼻腔内腫瘍（腺癌、扁平上皮癌、リンパ腫、繊維肉腫）、甲状腺癌、胸腺腫、肺腺癌、肝癌、消化管腺癌、膀胱移行上皮癌、前立腺癌、肛門嚢アポクリン腺癌、肛門周囲腺腫、軟部組織肉腫、ワクチン接種部位肉腫、血管肉腫、乳腺腫瘍、骨肉腫、軟骨肉腫、毛芽腫、扁平上皮癌、皮脂腺癌、形質細胞腫

17. 脳神経外科

水頭症、頭蓋内クモ膜嚢室、キアリ様奇形、脳腫瘍、脊髄空洞症、環軸不安定症、椎間板ヘルニア、尾側頸椎脊髄症（Wobbler 症候群）、変性性腰仙椎狭窄症（馬尾症候群）、脊椎／脊髄腫瘍、末梢神経鞘腫瘍

18. 腫瘍外科

体表腫瘍（特に軟部組織肉腫と肥満細胞腫）、頭頸部腫瘍、口腔内腫瘍、縦隔腫瘍、肺腫瘍、肝臓腫瘍、尿路系腫瘍、内分泌腫瘍、消化管腫瘍、生殖器腫瘍、乳腺腫瘍、筋骨格系腫瘍

19. 行動治療科

臨床動物行動学や行動治療については、外来や入院など治療全般と、一時預かり（ペットホテル）やバビーカー教室、勉強会やセミナーなどの様々な機会を通して学ぶ